

HTDE

2014 日高ツーデイズエンデューロ

開催要項・大会特別規則

2014 年 9 月 18 日版

タイムチェックの項に追加・変更

ファイナルクロスの項に追記

9 月 5 日版から追記・変更された項目については、公式通知として大会本部に掲示する。

開催要綱

大会名称	2014 日高ツーデイズエンデューロ 2014 MFJ 全日本エンデューロ選手権 第 3 戦 ラウンド 3/4 併催 2014 MFJ エンデューロ北海道エリア選手権 第 5 戦
主 催	MFJ 北海道 エンデューロ部会
運営主管	日高モーターサイクリストクラブ HTDE 実行委員会
公 認	一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
後 援	日高町、日高町観光協会、国立日高青少年自然の家
事 務 局	〒064-0944 札幌市中央区円山西町 3-1-20-205 日高モーターサイクリストクラブ事務局 TEL 090-3110-1571 FAX. 011-621-8999 E-MAIL hidaka@myad.jp
開 催 日	平成 26 年 9 月 19 日(金)・20 日(土)・21 日(日)
開 催 地	北海道日高町 ひだか高原荘を基点とする日高町一円 沙流川温泉ひだか高原荘 (パルクフェルメ) http://kougenso.jp/ 〒055-2315 日高町字富岡 444-1 TEL. 01457-6-2258 FAX.01457-6-3378

出場申し込み

2014 大会のエントリーは 9 月 4 日に終了した、。

大会特別規則

1. 「2014 MFJ 全日本エンデューロ選手権 日高ツーデイズエンデューロ」は 2014 MFJ 国内競技規則、付則 23 エンデューロ競技規則、付則 24 エンデューロ技術規則及び 2014 日高 2 デイズエンデューロ大会特別規則に基づいて開催される。
2. 日高ツーデイズエンデューロは一般公道を使用するため、出場車両は一般公道走行可能とされる正規登録車両で自動車賠償責任保険加入が義務付けられる。(エンデューロ競技規則 11-1)
3. 補給の際には、全出場者に対して環境保護マット(エンデューロ競技規則 17)の使用を義務付ける。。環境保護マット」は、吸湿性がありかつ、液体が地面へ透過することを防ぐ素材であることが望ましいが、それを準備することが難しい場合はいわゆるカーペットや樹脂製シートのようなものでもよい。大きさはホイールベース長×ハンドルバー幅以上を目安とする。
4. パルクフェルメが設置されたメインパドックにおいての洗車、および洗車機、高圧洗浄機の使用を禁止する。競技終了後に洗車可能な場所は当日主催者によって指定される。(エンデューロ競技規則 19-5)
5. 競技第 1 日目は前日車検を受けた選手と当日車検を受けた選手間において公平性を保つためにスタート時の 20m ラインを設定しない。(エンデューロ競技規則 15-5)
6. ゴーグルに装着するティアオフ(ロールオフ等の巻き取り式でないもの)は環境保護の観点から使用を禁止する。ただし、ファイナルクロス出走時を除く。
7. パドック内は禁煙とする。喫煙は車両内か指定された場所でのみ可とする。同様に火気の使用は禁止される。
8. 転倒時における切創(切り傷)を防ぐため、ナンバープレートの外周が露出している場合、シリコンチューブに切れ目を入れたものや、透明なビニールテープ等でカバーすることを強く推奨する。
9. パドックでは、参加チーム、グループ毎ないし、テント 1 つに対して最低一個の消火器(エンデューロ競技規則 16-1-11)を用意し、第三者に判りやすい場所に設置することが義務付けられる。

10. 競技会場のすべての場所において、燃料の保管には消防法に合致した燃料タンクを用いなければならない。ポリタンク等での保管は認められない。

11. スペシャルテストにおけるスタートとフィニッシュ

スタートはスタートラインで停止し、エンジン稼働状態で行う。ローリングスタート(前進しながらスタートの合図を待つこと)は禁止される。ローリングスタートを行った場合は 1 分のペナルティとする。選手はスタートラインにつき、スタート係員によって合図が出された後、5 秒以内にスタートしなければならない。一度目の合図でスタートできなかった場合は注意、2 度目の合図でスタートできなかった場合は 20 秒のペナルティ、3 度目の合図でスタートできなかった場合は 1 分のペナルティ、4 度目の合図でスタートできなかった場合は失格とする。

フィニッシュラインを通過した後、30m は停止してはならない。30m 地点には明確な 30m サインを掲示する。

12. リスタート

競技第 1 日目をリタイヤした選手は競技規則 8 の規定に従って、リスタートすることができる。承認クラスにおいては車両提示の時間を本来のフィニッシュ時刻から 120 分以内とする。またなんらかの理由でパルクフェルメに入れられた車両は再車検を受けたものと判断されるが、車検長・競技監督が再車検の不合格を判定した場合はこの限りではない。

13. 公式通知

以後に発行される公式通知は、すべてこの特別規則に優先する。

受付・車両検査

1. 受付は必ず本人が行うものとし、受付終了後に本人立会いのもと車両検査を受けること。車両検査の際、ヘルメット(MFJ 公認ヘルメット)の検査を合わせて実施する。
2. IA・IB の選手のメカニックとして作業を行う者はピットクルーライセンスを提示の上、メカニック登録を行い、大会指定の許可証を受け取ること。メカニック作業に従事する場合は指定の許可証を見やすいように着用・装用すること。また、メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。
3. IA・IB 以外の選手のメカニックとして作業を行う者はメカニック登録を行い、リス

トバンドを着用すること(ライセンス不要)。メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。

受付・車検日程

受付車検 平成 26 年 9 月 19 日 13:00～17:00

予 備 日 平成 26 年 9 月 20 日 6:00～7:00

9 月 20 日に車検を受ける選手は 9 月 18 日までに連絡してください。

TEL.090-4098-3015 HTDE 事務局長 北澤広太郎

hidaka@myad.jp

受付車検場所 メインパドック(沙流川温泉ひたが高原荘駐車場)

必要書類・対象物

運転免許証 / 車両登録証 / 自賠責保険証

MFJ ライセンス(エンジョイ会員証)

参加受理書 / 誓約書 / 車両仕様書

参加車両 / 使用するヘルメット(2 ケ以上使用する場合すべて)

車両検査に併せて、ヘルメットの検査を行う。ヘルメットにカメラを装着する場合は、受付にて登録を行うこと。

ライディングナンバー

ライディングナンバー(ゼッケン番号)は、全日本クラスについては固定ナンバー、それ以外のクラスにおいては、前大会までの使用ナンバー、受付順などを考慮して決定する。 ナンバーは指定色で、アラビア数字の見やすい書体を使用、(フリーハンド、明朝体、飾り文字、筆文字、ローマ数字、漢数字など禁止) 前、左・右の 3 ケ所に見やすく表示すること。

車検の概要

本大会では、MFJ エンデューロ技術規則に則ってすべての車両の検査を実施する。以下は検査の概要を解説したもの。

保安部品

エンデューロ技術規則 18 保安部品 については、以下の項目で検査を行う。

1. ヘッドライト(前照灯)の点灯。ハイビーム、ロービームの切替
2. 前後左右ウインカーの装備・点灯・点滅(埋め込み式も認められるが、いずれ

の場合にも、左右ウインカーの間隔を前 30cm、後 15cm 以上とし、十分な視認性が確保されていること)

3. ホーンの鳴動
4. リアビューミラーの装備
5. スピードメーターの作動
6. テールランプ(尾灯)の点灯、反射材の装備(ナンバープレート上への取付不可)
7. ブレーキランプの点灯(前後それぞれのレバー操作による点灯)
8. ナンバー灯の点灯
9. ナンバープレートの装備。(湾曲していないこと。後方から用意に判読できるような角度で取り付けられていること)。
10. サイドスタンドの装備
11. 後輪に FIM 規格エンデュロタイヤが装備されていること。(後輪に 16 インチ以下の小径ホイールを装備した車両は除く)。前輪の寸法は自由。
*公道走行可能なトライアルタイヤには FIM エンデュロタイヤ規格を満たしているものがあり、それは使用可能。

音量測定

競技車両は各選手の実行において準備されているとの認識に基づき、運営能力の範囲内で、極端に音量の大きな車両の走行を防ぐことを目的とし、独自の音量測定検査を行う。方法はエンデュロ技術規則の 25 に示された固定回転数方式によって行う。規制値は **94db/A** とする。

車検についての付記 その 1

排気音量は、公道を使用するイベントの実施・存続にとって大きな問題となっています。94db は決して厳しい数値ではありませんが、MX 車ベースの車両や、グラスウールの劣化したサイレンサーではこの規制値をオーバーすることがしばしばあります。今回の車検では、この規制値を厳密に守りますので、選手の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。この機会にサイレンサーグラスウールの点検・交換をおすすめします。また、音量に不安がある場合には、STD サイレンサー、94db 仕様サイレンサーを持参するなどの対応をおすすめします。

車検についての付記 その 2

保安部品類の装備も、排気音量と同様の取り組みをお願いします。HTDE の車検は、法規への完全な適合をチェックできるものではありませんので、やはり選手のみなさんの自主的な対応が欠かせません。車検項目に明記されていない場合でも、小さすぎる灯火類や明度の不足等、車検長・競技監督が適当ではな

いと判断した場合には、改善を指示します。ご理解、ご協力をお願いします。

マーキング

エンデューロ技術規則 12-6 に則り下記の要領でマーキングが行われる。マーキングされたパーツは交換が禁止される。(競技監督の指示、許可を受けてサイレンサーを交換する場合を除く)

マーキングされるパーツ

1. フレーム(メインフレーム ステアリングヘッドの右側)
2. 前後ホイール(各ハブ)
3. クランクケース(右側)
4. サイレンサー

排気量の申告

エントリー用紙・車両仕様書に記載されたエンジン排気量を超えていた場合は、失格の対象となる。エントリー用紙、車両仕様書へ記載する排気量は、出場時点での排気量(cc)を> 明記すること。

クラス区分

クラス名称	適用	排気量	ゼッケン色
IA	シード	オープン	赤地に白数字
IB	シード	オープン	紺地に白数字
Nクラス	EDライセンス	オープン	黒地に白数字
Wクラス	EDライセンス	オープン	紫地に白数字
B1 クラス	上級	2t125/4t250cc 未満	黄地に黒数字
B2 クラス	上級	2t125/4t250cc 以上	黄地に黒数字
C1 クラス	初中級	2t125/4t250cc 未満	白地に黒数字
C2 クラス	初中級	2t125/4t250cc 以上	白地に黒数字
C-W クラス	女性	オープン	白地に赤数字

ルート、及びスペシャルテスト

1. ルート (暫定)

競技 1 日目	1 周約 44km
競技 2 日目	1 周約 41km

承認クラスと W クラスで一部ショートカットコースを使用する。

競技 1 日目 × 4 周 (承認クラス、W クラスは 3 周)

競技 2 日目 × 3 周 (承認クラス、W クラスは 2 周)

2. スペシャルテスト (暫定)

エンデューロテスト 杉原 ET 6.0km

クロステスト スキー場 CT 4.0km

ファイナルクロス グレンデ特設 1.0km×5～6 周予定

3. ルート、テストの詳細は競技開始の 48 時間前までに公式通知により告知する。

4. タイムチェック

名称	スタートからの概算距離	適用
宮川 TC	3km	補給不可
西山出口 TC	15km	補給不可
町牧入口 TC	21km	補給不可
中の沢 TC	28km	補給可
高原荘 TC	44km	補給可

※中の沢 TC では燃料を含めて補給可としていますが、場所が狭く、またアクセス道路も狭いので、出入りには充分ご注意ください。

ファイナルクロステスト

ファイナルクロスはヒートレース形式をとって実施されるが、他のスペシャルテストと同様に、走行した所要時間が成績となる。

1. 9 月 21 日のルート走行終了後、12:00～13:00 の間(当日のゴール状況によって決定する)に、ファイナルクロスラインへの移動のために、ヒート組ごとにパルクフェルメへの入場が許可される。その後、ただちにパルクフェルメからマシンを運び出し(ワークタイムは設けられない)、オフィシャルの合図によってエンジンを始動しスタート位置に移動する。

2. 移動中はパルクフェルメ中とみなされ、外部からの援助を受けることはできない。

3. オフィシャルの指示により、サイティングラップが開始され、1 ラップ周回後、グリッド優先順にグリッドに着く。スタートはフラッグの合図によるクラッチスタート。
4. フライングの判定と対処：フライングと判定された選手がいた場合は赤旗の振動によりヒートを中断。オフィシャルの指示でスタートラインに戻る。判定を受けた選手はオフィシャルに指定された2列目のグリッドからスタートとなる。2度フライングの判定を受けた選手は1分のペナルティを課される。3度フライングの判定を受けた選手は失格とする。スタートのやりなおしによる周回数減は行わない。
5. ヒート区分（出走者数により変更される場合がある）
ファイナルクロスのヒート区分は、1日目の成績を基準として決定される。原則として以下のヒート区分が設定される。

第1組	C1+C2+CW クラス	完走者すべて
第2組	B2 クラス	完走者すべて
第3組	B1+W クラス	B1 完走者と W クラスすべて
第4組	N クラス	N クラスの 14 位以下
第5組	IA・IB・N クラス	IA・IB を総合した 22 位以下と、 N クラスの上位 13 名
第6組	IA・IB クラス	IA・IB を総合した上位 21 名

※ヒート毎の出走リストは 1 日目の成績を基準に作成される。出走リストに掲載されていても 2 日目の競技で途中リタイアまたは失格した場合には出走することができない。

※承認クラスで 1 日目にリタイアした選手は、2 日目のリスタートしていてもファイナルクロスに出走することができない。

※全日本クラスの選手で 2 日目にリスタートして 2 日目を完走している場合はファイナルクロスも出走する。（全日本クラスは 2 日間 2 ラウンド制となっているため）

6. 周回数と距離

1 周約 1.1km × 5～6 周 全クラス共通

※当日のコースコンディションによって変動する。

7. 周回数不足、およびスタートに間に合わなかった選手

各ヒートにおいてトップライダーがチェッカーを受けた後、5 分以内に規定周回数を終了することができなかった選手にはファイナルクロスにおける同一クラスの選手中の最も遅いタイムに 30 秒を加算してファイナルクロスの成績とする。チェッカーフラッグが振られた場合には次の周回に入ることはできない。同一クラスの選手に規定周回数を終了した選手がいない場合は、同一ヒートの選手中の最も遅いタイムに 30 秒を加算してファイナルクロスの成績とする。なんらかの理由でスタートできなかった場合も同様のペナルティとする。

8. ファイナルクロステスト終了後はただちにパークフェルメに戻り、車両保管が実施され、オフィシャルによって最終車検が行われる。

タイムスケジュール(暫定)

9月19日(金曜日)

13:00~17:00	受付・車検	本部前
18:30~18:45	開会式	ひだか高原荘

9月20日(土曜日)

06:00~07:00	受付・車検	本部前
07:20~07:40	競技説明	本部前
08:15	1 組目パークフェルメ入場	パークフェルメ
08:30	1 組目スタート	スタートライン
15:00	1 組目ゴール	パークフェルメ

9月21日(日曜日)

06:45	1 組目パークフェルメ入場	パークフェルメ
07:00	1 組目スタート	スタートライン
11:00	1 組目ゴール	パークフェルメ
12:15	1 組目パークフェルメ入場	パークフェルメ
12:30	ファイナルクロス スタート	特設 MX コース
15:30	暫定結果発表	本部前
16:00	表彰式および閉会式	本部前

*当日発表のスケジュールが優先しますので、ご注意ください。

プレス・報道関係者の登録

1. 大会にプレス(取材者)として参加を希望する場合は、JEC プロモーションを通じて事前にプレス登録を行ってください。プレス申し込みは(下記リンクを参照)、MFJ 年間プレス登録者の方はお名前と連絡先、暫定プレスの方は氏名、連絡先、会社名(委託先) 掲出媒体名、取材実績等を期日までにご連絡いただき、大会当日、大会本部で受付を行ってください。 受付締切 平成 24 年 9 月 10 日

MFJ 公認・承認競技会取材について

<http://www.mfj.or.jp/user/contents/Applications/interview/interview.html>

プレス傷害保険料 2,000 円 (MFJ 年間プレス登録者は除く)

プレスゼッケン保証料 2,000 円 (MFJ 年間プレス登録者は除く。ゼッケン返却時に返金します。)

*一般観客として撮影、取材を行う方はプレス申請の必要はありませんが、必ず大会事務局にご連絡をいただき、許可を得てください。

宿泊施設

ひだか高原荘	TEL.01457-6-2258
日高青少年自然の家	TEL. 01457-6-2311
小林旅館	TEL. 01457-6-2760
高沙荘	TEL. 01457-6-2225
ホテル日勝	TEL. 01457-6-2234
沙流川オートキャンプ場	TEL. 01457-6-2922

救護体制

日高西部消防組合の協力により、本部会場に救急車1台と救急救命士を配置する。

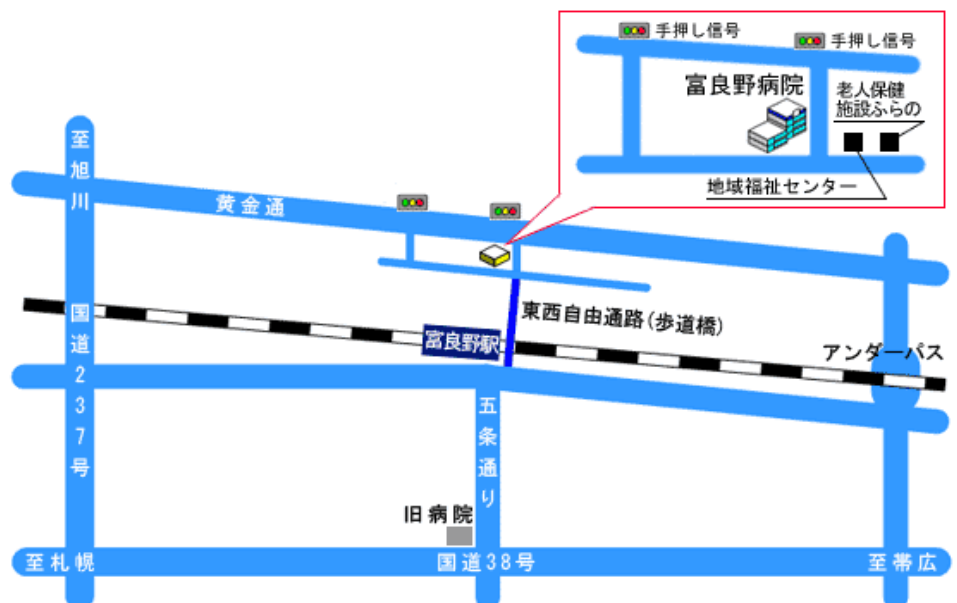
2014年9月20日～21日 医療機関

富良野病院 富良野市住吉町 1-30 TEL. 0167-23-2181
会場より一般車両で約60分

日高国民健康保険診療所 日高町栄町東 1-303-2 TEL. 01457-6-2155
会場より一般車両で約6分

平取町国民健康保険病院 平取町本町 67-1 TEL. 01457-2-2201
会場より一般車両で約45分 救急指定

門別健康保険病院 日高町門別本町 29番地 TEL. 01456-2-5311
会場より一般車両で約70分



富良野病院アクセス地図 富良野市住吉町 1-30 TEL. 0167-23-2181

主会場・パルクフェルメ

沙流川温泉ひだか高原荘 〒055-2315 日高町字富岡 444-1

TEL. 01457-6-2258 FAX. 01457-6-3378



競技に関する問合せ先

日高モーターサイクリストクラブ事務局

〒064-0944 札幌市中央区円山西町 3-1-20-205

TEL. 0903-110-1571 FAX. 011-621-8999 (春木久史)

Eメール hidaka@myad.jp

エントリー(参加申込み)についての問い合わせ先

〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20

JEC プロモーション

TEL : 046-205-0874 FAX : 046-265-0010

jecpro.knakanishi@gmail.com

HTD.E

